



葉山小だより

自ら学び 考えて行動できる子
～自立・創造・しなやかな心～

令和6年度
No. 13

2025. 3. 18

葉山町立葉山小学校

校長 安達 禎崇

◇卒業を前に～明日は卒業式～(6年生)◇

2月19日(水)1年生とのハッピータイム。6年生と1年生の組み合わせは、発達段階の違いを一番感じることができるペアです。6年生が教えてくれた「木とリス」「25マスおにごっこ」に1年生は大はりきり。校庭には子どもたちの元気な声が響いていました。

2月20日(1組)、27日(3組)、3月11日(2組)は、お楽しみ調理実習「英語でクッキング」に取り組みました。2年間学んできた家庭科の締めくくりと英語のコラボで、家庭科の岩澤先生と日本語指導の高橋先生のチームティーチング。オールイングリッシュで美味しい「スイートポテト」が出来上がりました。

3月3日(月)全学年が体育館に集まり「6年生を送る集い」を実施しました。1～5年生は卒業式当日、学校に来ません。在校生が6年生にみんなでお別れを言えるのは、この送る集いが最後なのです。各学年とも、6年生に対するそれぞれの感謝を込めて、歌やメッセージを送りました。最後に6年生からお礼として、卒業式で歌う「最後のチャイム」の合唱がプレゼントされ、下級生たちは真剣な眼差しで歌声に聞き入っていました。

＜6年生を送る集い＞

3月7日(金)は外国語の時間にクラスごとにレシテーション大会が行われました。レシテーションとは「暗唱」のこと。1分程度の英文を暗唱して、その発音の正確さ、明瞭さ、イントネーション。また声量や目線などの表現力を磨きました。どのクラスも緊張しながらも真剣にスピーチに取り組み、発表者をクラスの仲間があたたく盛り立てている姿に好感が持てました。

＜レシテーション大会＞



3月13日(木)朝の集いでは、一年間がんばってくれた各委員会の6年生メンバーに拍手が送られるとともに、おいしい給食を作ってくれた給食室の方々に、給食委員会から感謝状が贈られました。＜左写真＞

そして
その後に行われた卒業

式予行練習。5年生が見守る中、本番さながらに粛々に行われました。一言発言ではどの子も小学校生活の思い出や将来への希望、保護者への感謝などを、よく通る声でしっかりと発言することが出来、特に合唱は、その場をともしていたすべての人が感動するほど、素晴らしい歌声でした。

卒業を前に小学校での思い出を一つひとつ刻んできた6年生。

明日19日(水)はいよいよ卒業式です。



＜予行練習での合唱↑＞

◇◇もち米フェス(5年生)◇◇

2月28日(金)。5年生が1年間取り組んできた米作りの総まとめとして、「もち米フェス」を開催しました。

田んぼの作業や今回の料理のアドバイス、(葉山の)しらす、野菜・果物、はちみつ、葉山石井牛など、年間を通してお世話になった方々をご招待して、グループごとに学習をまとめたプレゼンと葉山の食材を使った料理の試食会が行われました。

「もちピザ」「もち米ワッフル」「夏みかん大福」など、工夫を凝らしたメニューが並び、田んぼでお世話になった、矢嶋さんから「米作りからもち米フェスへの初めての企画が盛大に行われ感激した。料理もおいしく、いろいろな発表もあり、これからが楽しみになった」とのお言葉をいただきました。子どもたちからは「米作りでは、米農家さんの苦労とか大変さとかを知ることができ、お米がもっと美味しく感じられるようになったし、感謝しながら食べるようになった」などのふりかえりも見られ、葉山の「人々のあたたかさ」「人とのつながり」を深く感じる、5年生の総合学習になったと思いました。



◇◇幼稚園児と交流(1年生)◇◇

葉山小学校では入学前の園児たちに学校の様子を見事前に見てもらい、小学校生活への円滑な接続ができるようにしています。3月4日(火)。この日は1年3組が「銀の鈴保育園」「葉山保育園」の園児たちと交流しました。1年生にとっても、自分が「上級生になる」という自覚が芽生える活動となっています。



◇◇ダンスクラブ成果発表◇◇

3月4日(火)昼休み。ダンスクラブの発表会がありました。1年間の練習成果を多くの児童や保護者が参観する中で表現しました。メンバーの中にはクラブが始まる4年生から3年間、ずっとダンスクラブに所属してきたという6年生児童もいて、「クラブ活動もいよいよこれで卒業」という気持ちがダンスに込められているように感じました。



◇◇6年生をおくる会(杉の子学級)◇◇

3月14日(金)。杉の子学級で「6年生をおくる会」が開かれました。在校生が司会を務め、卒業生にプレゼントを渡したり、思い出の写真をスライドにまとめた「シアター」を映写したり、自分たちで作上げた、あたたかい「おくる会」となりました。



<年度末・年度始め/交通ルールを守った登下校を>
卒業式、修了式、始業式と、子どもたちの生活が大きく変わる年度末・始めは気分が高揚し、登下校における交通安全への集中力が欠けがちです。特に飛び出しや友だちとふざけながらの登下校がないよう、ご家庭でもお声掛けをお願いします。